

質の高い大学教育推進プログラム ものづくり講演会

「学生時代に経験しておいてよかったこと」

工学部では、昨年度、文部科学省の「質の高い大学教育推進プログラム」に採択され、同プログラムの事業「夢を形にする技術者育成プログラム」を推進することとなりました。これは、本学部における教育方法の一層の改善を図り、本学部の理念・目的である「夢を形にする技術者 IMAGINEER」の養成に資するため、学生主体の統合型体験学習を通じて、学生たちが自分の頭で考え、自分の力を体感しながら自らの未来を切り開き、夢を形にする実現力を有した技術者を育成することを目的とした事業です。

今回、この事業のより一層の推進を図るため本講演会を企画しました。多数の参加をお待ちしています。

講師：株式会社 地域計画連合

竹原 育美 研究員

日時：平成 21 年 4 月 28 日(火) 16:30～17:30

場所：総合研究棟 I 1 階 総合大 1

対象：興味のある方はどなたでも

講演内容：

福井大学工学部建築建設学科から東京のコンサルタントへ就職し、社会で活躍している卒業生（H17 卒）による講演会です。

竹原育美さんの学生時代は、福井大学界限をフィールドに、環境、雑木林、まちづくり、ひとづくりなど、雑木林を楽しむ会や学際実験・実習のサポートを通じて積極的に活動に取り組み、主宰する会が第 1 回全国大学生環境活動コンテストのグランプリを受賞するなど、全国的にも高い評価を得ました。

学生時代に経験したどんなことが、就職や社会でどのように活かされているか、学生時代に身につけた能力が、仕事や人生のどんな場面でどのように発揮できるのか、体験の中からありのままをお聞きします。

就職や将来を左右する身近なヒントが得られると思います。残された学生生活の過ごし方を一考し、今から未来につながる学生生活にしませんか？